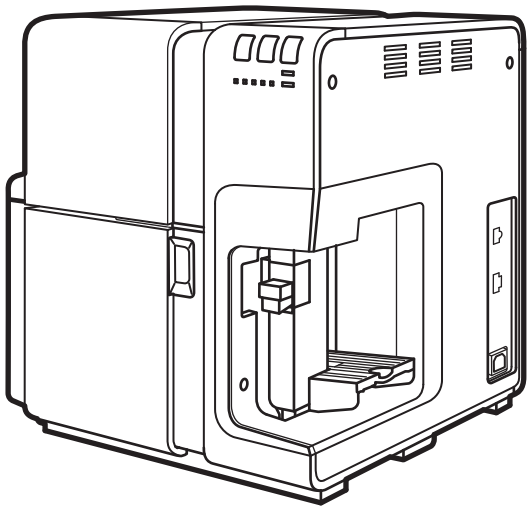
Canon

CX-G6400

カラーカードプリンター

スタートガイド



ご使用前に必ず本書をお読みください。
いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

取扱説明書について

本製品の取扱説明書は次のような構成になっています。

● スタートガイド（本書）

- ご使用の前に必ずお読みください。
- 本製品を安全にお使いいただくための注意事項や本製品を使用するまでに必要な準備（プリンタードライバーのインストール方法など）についての説明が記載されています。読み終わりましたら、大切に保管してください。

● ユーザーズガイド

- 本製品の具体的な操作方法を説明した PDF 形式の取扱説明書です。*
- 基本的な印刷手順、日常のお手入れ、トラブルへの対処方法についての説明が記載されています。

* ユーザーズガイドは、同梱の「プリンターソフトウェア CD-ROM」に収録されています。
ユーザーズガイドをご覧になるには Acrobat Reader が必要です。お使いのコンピューターに Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードして、インストールを行ってください。

● こんなときは

- お問い合わせの前にお試しいただきたい対処方法や確認していただきたい内容を説明しています。
- いつでもお読みになれるように、プリンター左側面のホルダーに保管してご活用ください。

プリンターソフトウェア CD-ROM について

本製品に同梱の CD-ROM には、プリンタードライバーとユーザーズガイドが収録されています。プリンタードライバーとユーザーズガイドのインストール方法については、本書をお読みください。

目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

マークについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

掲載画面について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

商標について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

略称について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

お客様へのお願い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

規制について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

⚠安全にお使いいただくために ・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

同梱品を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

各部の名称とはたらき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

前面 / 右側面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

左側面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

本体内部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

操作パネル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

ソフトウェアをインストールする・・・・・・・・・・・・・・ 17

動作環境について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

プリンタードライバーをインストールする ・・・・・・・・・・ 18

ユーザーズガイドをインストールする ・・・・・・・・・・・・ 29

保証登録（ウェブサイトによる登録）のお願い ・・・・・・・・ 32

最新のソフトウェアを入手する ・・・・・・・・・・・・・・・ 34

用紙をセットする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44

はじめに

このたびは、カラーカードプリンター CX-G6400 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品の機能を十分にご理解いただき、効果的にご利用いただくため、ご使用になる前に本書をひととおりお読みください。
本書では、本製品をご活用いただくための情報が説明されています。

マークについて

本書では、次のようなマークを使用しています。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。
重要	守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、かならずお読みください。
メモ	操作の参考になることや補足説明が書かれています。
	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止することを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

掲載画面について

本書では、Windows 10 をご使用の場合に表示される画面で説明しています。

商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

- Adobe および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

- Microsoft Windows 10 日本語版を Windows 10 と表記しています。
- Microsoft Windows 8.1 日本語版を Windows 8.1 と表記しています。
- Microsoft Windows 7 SP1 日本語版を Windows 7 と表記しています。
- Microsoft Windows を Windows と表記しています。

お客様へのお願い

- 本書の一部または全部を無断で転載する事は、禁止されています。
- 本製品および付属ソフトウェアの仕様や本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更される場合があります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、お客様相談センターまでご連絡ください。
- 本製品および付属ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

規制について

■ カラープリンター使用に関する注意事項

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律
刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条等

■ 電波障害規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

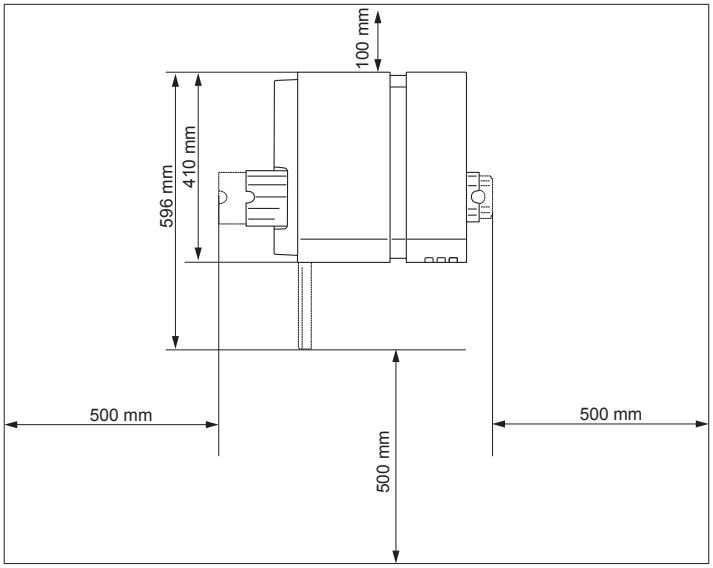
本装置は、事務所等で使用される装置ですが、電波障害規制（VCCI）では、家庭環境でも使用でき得る規制値を満足しています。

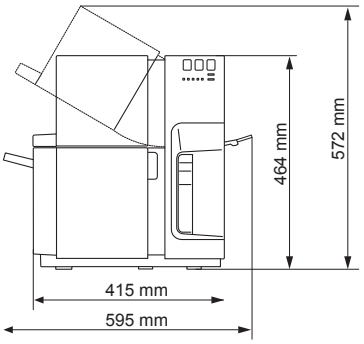
⚠安全にお使いいただくために

本製品をお使いになる前に、「安全にお使いいただくために」をよくお読みいただき正しくご使用ください。
ここに書かれている警告や注意、重要事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容ですので、必ずお守りください。
また、取扱説明書に記載されていること以外は行わないでください。

■ 設置場所について

- 設置スペースは十分におとりください。





⚠ 警告

- 本製品の上に次のようなものを置かないでください。
  - アクセサリーなどの金属物
  - コップ、花瓶、植木鉢などの水や液体が入った容器

  これらが本製品内部の電気部品などに接触すると、火災・感電の原因になります。本製品内部に入った場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が本製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

- 本製品を次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
  - 湿気やほこりの多い場所
  - 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
  - 雨や雪が降りかかる場所
  - 潮風が当たる場所
  - 高温な場所
  - 火気の近く
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 直射日光が当たる場所やエアコンの側、車の中などのように、温度変化の激しい場所には置かないでください。火災、故障の原因となることがあります。

重要

- 次の使用環境でお使いください。
  温度 15 ℃～ 30 ℃、湿度 10% ～ 80%（ ただし結露なきこと）
- 部屋を急激に暖めた場合や、暖かい部屋へ本製品を移動した場合、内部に水滴（ 結露）が生じることがあります。この場合は、一時間以上放置して周囲の温度や湿度に慣らしてから使用してください。
- 強い光があたる場所に設置しないでください。誤作動の原因になることがあります。
- 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤作動や故障の原因になることがあります。

■ 電源について

⚠ 警告

- 付属の電源コード以外は使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因になります。
- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- タコ足配線はしないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものを置いたり、加熱させたり、引っぱったりしないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因にな

ります。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては火災・感電・故障の原因になります。
- アース線を接続してください。アース線を接続せずに万一漏電した場合は火災や感電の原因になります。
- アース線を接続するときは、以下の点にご注意ください。
  [アース線を接続してよいもの]
  ・コンセントのアース端子
  ・接地工事（D種）が行われているアース端子
  [アース線を接続してはいけないもの]
  水道管：配管の途中でプラスチックになっている場合があり、その場合にはアースの役目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管にはアース線を接続できます。
  ガス管：ガス爆発や火災の原因になります。
  電話線のアースや避雷針：落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷ついて火災・感電の原因となります。
- 本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となります。
- いつでも電源プラグを抜けるように、電源プラグの周りにはものを置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。
- 指定された以外の電源電圧で使用しないでください。また、接続するコンセントの電源容量に十分余裕があることを確認してください。火災・感電・故障の原因となります。

■ 取り扱いについて

⚠ 警告

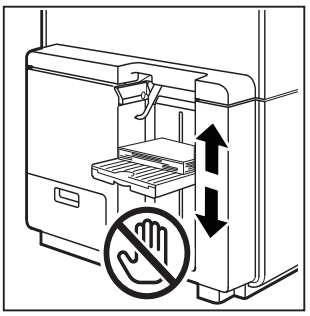
- 大量のインク漏れを発見した場合は、本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品内部に金属類を差し込んだり、クリップやホチキスの針などの金属片を落としたりしないでください。また、水や引火性溶剤（アルコール、ベンジン、シンナーなど）をこぼさないでください。これらが本製品内部の電気部分に接触すると、火災や感電の原因になります。

本製品内部に入った場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。

- 異常な音やにおい、発熱、発煙に気づいたときは、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
- 本製品の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本製品内部の電気部品などに接触すると、火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

- 万一、本製品を落としたり、破損したりした場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になることがあります。
- 長期間本製品をご使用にならないときは、安全のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品の上に重いものを置かないでください。置いたものが倒れたり、落ちたりして、けがの原因になることがあります。
- インクタンク挿入部の奥には針部があり危険です。指を入れたりしないでください。けがや故障の原因となります。
- 電源コードやケーブル類、製品内部のギア・ベルト・ローラー・電気部品に子供が触れないように注意してください。けがや故障の原因になることがあります。
- 給紙トレイが動作しているときは、トレイに触れないでください。また、トレイ下部に手を入れたり物を置いたりしないでください。けがや故障の原因になります。
- オートスタッカーが動作しているときは、スタッカーに触れないでください。また、スタッカー下部に手を入れたり物を置いたりしないでください。けがや故障の原因になります。



重要

- プリンターが動作中にインクタンクドアおよびメンテナンスカートリッジドアを開いたり、電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。故障の原因になったり、インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

- 上ユニットに無理な力を加えたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因になったり印刷品質に悪影響を与えることがあります。また上ユニットはゆっくりと開閉してください。
- テレビやラジオ、スピーカーなど、磁気の強いものの近くで使用しないでください。誤動作することがあります。また、テレビやラジオの近くで使用すると、電波受信を妨害することがあります。

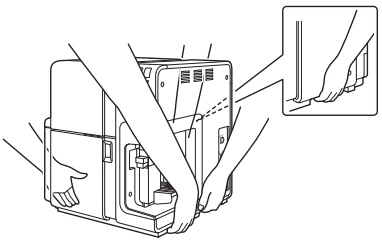
■ 移動について

⚠ 警告

- 長距離の輸送や振動の伴う輸送（航空機、電車および自動車等）を行うときは、事前に販売店にご相談ください。必要な処置を行わずに輸送による振動、衝撃などを与えますと、機械に損傷を与え、火災・故障の原因となります。

⚠ 注意

- 建物内で本製品を移動させるときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、インターフェイスケーブルを取り外してください。そのまま移動すると、電源コードやケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 本製品を持ち上げるときは、二人で正面と背面からかかえるように本体底部にある左右の取っ手をつかんで持ち上げてください。無理な体勢で持ち上げようとすると、落としてけがをする原因となります。また、給紙部やスタッカーを持つと破損する恐れがあり、落としてけがの原因になることがあります。



- 本製品は水平を保ったまま静かに移動してください。移動によりインクが本製品内部にこぼれると、火災・感電・故障の原因になることがあります。
- 本製品を移動または輸送するときは、事前に必ずプリンタードライバーから［屋内移動準備］または［輸送準備］を実行してください。必要な処置を行わずに、そのまま移動または輸送すると、インクが本製品内部にこぼれて、火災・感電・故障の原因になることがあります。

重要

- 上ユニットを開いた状態で本製品を移動または輸送しないでください。故障の原因となります。

■ 保守 / 点検について

⚠ 警告

- 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 本製品を清掃するときは、アルコール、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本製品内部の電気部品などに接触すると火災や感電の原因になります。
- 電源コード、電源プラグは定期的に点検してください。次のような状態のときは、火災や感電の原因になりますので、お買い求めの販売店にご連絡ください。
  - 電源プラグに焦げ跡がある
  - 電源プラグの刃が変形している
  - 電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする
  - 電源コードの被覆に傷、亀裂、へこみがある
  - 電源コードが熱くなる
- 電源コード、電源プラグが次のように取り扱われていないか、定期的に点検してください。火災や感電の原因になります。
  - 電源コネクタが緩んでいる
  - 電源コードが重いものの下敷きになっている
  - 電源コードが引っぱられていたり、鋲（ ステイプル）などで固定されていたりするなど、ストレスを与えられている
  - 電源プラグが緩んでいる
  - 電源コードが束ねられている
  - 電源コードが通路にはみ出している
  - 電源コードが暖房器具の前にある

⚠ 注意

- 本製品を清掃するときは、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。

■ インクタンク・メンテナンスカートリッジについて

⚠ 注意

- 保管の際は子供の手の届かない場所に保管してください。誤飲等の事故につながります。もし飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- インクが目に入った場合は、すぐに多量の流水で洗浄し、もし刺激が残るような場合には、医師の診断を受けてください。
- インクが皮膚についた場合は、水と石鹸でよく洗浄し、もし刺激が残るような場合には、医師の診断を受けてください。
- 内部にはインクが入っていますので、絶対に分解したり改造したりしないでください。

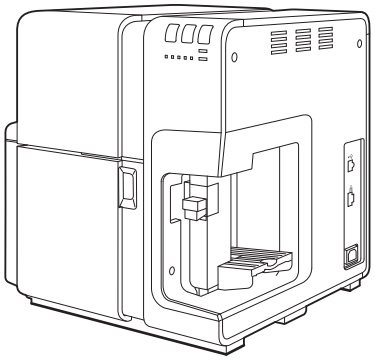
重要

- インクタンクおよびメンテナンスカートリッジを強い力で押さえたり、落としたりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。
- インクタンクおよびメンテナンスカートリッジは、交換するとき以外は抜き差ししないでください。部材の消耗を早める原因となります。

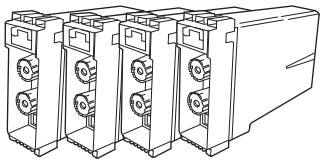
同梱品を確認する

以下の同梱品がすべてそろっていることを確認してください。

- プリンター本体

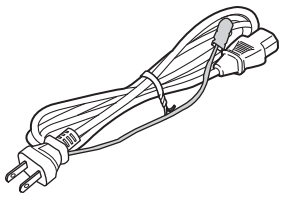


- 初期動作用インクタンク *



（ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）

- 電源コード *



- スタートガイド（本書）
- こんなときは
- ホルダー *
- プリンターソフトウェア CD-ROM（プリンタードライバー、ユーザーズガイド収録）
- 保証登録のお願い
- 設置手順書 *

* サービス担当者が、設置時に使用します。

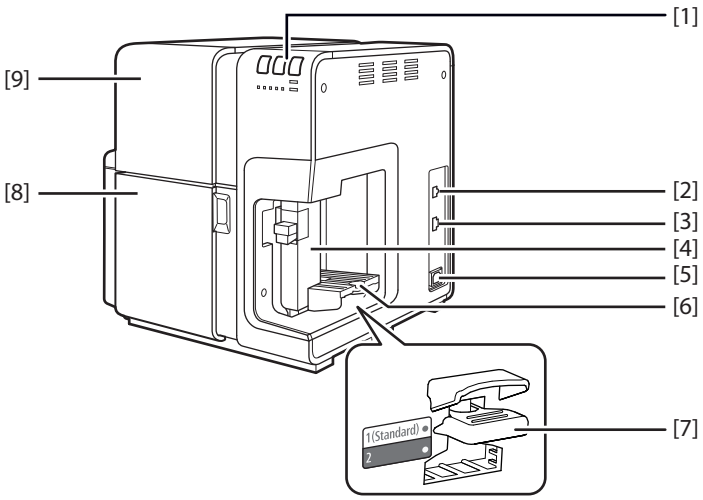
メモ

- 本製品出荷時には、サービス担当者が設置作業を行う際に必要なものなどが同梱されています。
- USB ケーブルや LAN ケーブルなどのインターフェイスケーブルは同梱されていません。お使いのコンピューターに合わせて、市販のケーブルをご用意ください。
- こんなときは（紙マニュアル）は、プリンター左側面のホルダーに保管してご活用ください。

各部の名称とはたらき

本製品の各部の名称とはたらきは、次のとおりです。

前面 / 右側面



[1] 操作パネル（→ P.15）

プリンターの動作を切り替えるキーと、プリンターの状態を示すランプがあります。

[2] USB コネクタ

USB ケーブルを接続します。

[3] LAN コネクタ

LAN ケーブルを接続します。

[4] サイド規制板（→ P.39）

用紙の幅に合わせて位置を調節します。

[5] 電源コネクタ

電源ケーブルを接続します。

[6] 給紙トレイ（→ P.37）

用紙をセットします。

[7] トレイ切替レバー

「1（Standard）」の位置で使用します。通常は操作する必要ありません。用紙がうまく給紙できない場合に、レバーを切り替えます。

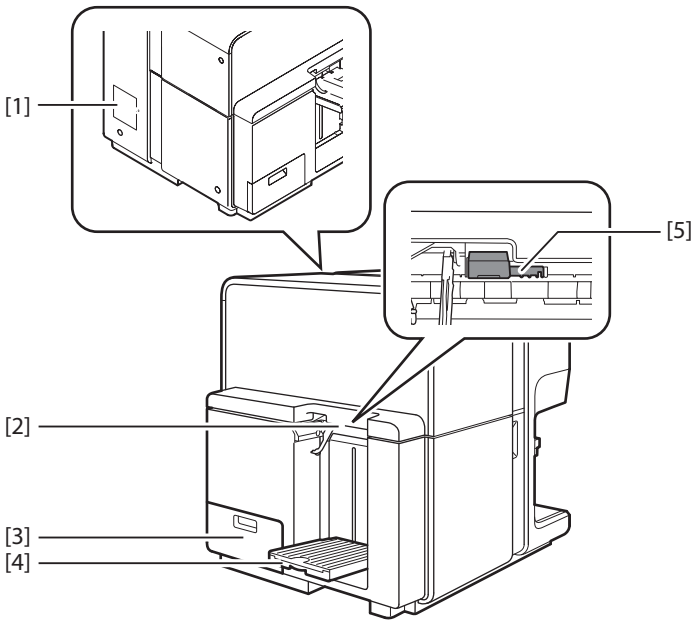
[8] インクタンクドア

インクタンクの交換するときや、上ユニットを開くときに開きます。

[9] 上ユニット

搬送路につまった用紙を取り除くときや、内部を清掃するときに開きます。中にはプリントヘッドが収納されています。

左側面



［1］ 定格銘板ラベル

プリンター識別のためのシリアル番号が記載されています。
（プリンターの修理を受ける場合やユーザー登録を行う場合に必要になります。）

［2］ 排紙口

印刷された用紙が排紙されます。

［3］ メンテナンスカートリッジドア

メンテナンスカートリッジを交換するときに開きます。

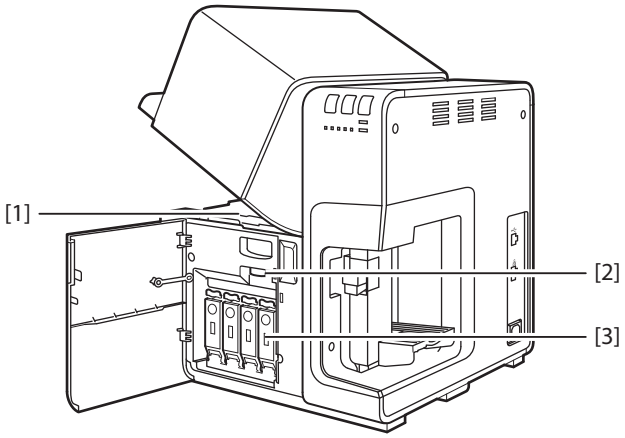
［4］ オートスタッカー（→ P.41）

印刷された用紙を受け取ります。

［5］ 厚紙搬送レバー（→ P.40）

特厚紙カードおよび厚口プラスチックカードを印刷するときに、レバーを引きます。

本体内部



［1］ 搬送部

用紙を搬送します。
紙粉やインクで汚れた場合は清掃してください。

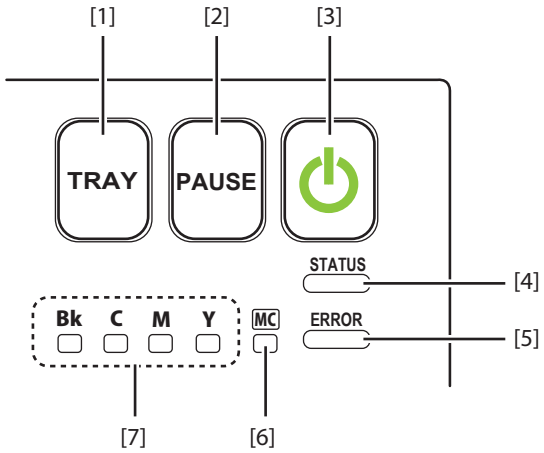
［2］ 上ユニットオープンレバー

上ユニットを開くときに使用します。

［3］ インクタンクカバー

インクタンクを交換するときに開きます。

操作パネル



[1] トレイキー

給紙トレイの昇降を行います。

[2] ポーズキー

印刷中に押すと、印刷を一時停止します。
再び押すと、印刷を再開します。

[3] 電源キー / ランプ

電源を入れる／切るときに押します。
電源の状態により、点灯、点滅します。

点灯：電源が入っている状態
点滅：スリープ状態（ 節電の状態）
消灯：電源が切れている状態

[4] ステータスランプ

プリンターの状態により、点灯、点滅します。

点灯：コンピューターから印刷できる状態（ オンライン状態）
点滅：プリンターが処理または動作している状態（ 印刷中、クリーニング中など）
消灯：コンピューターからの指示や印刷データを受け付けない状態（オフライン状態）、またはスリープ状態

［5］ エラーランプ

エラーが発生したときに点灯、点滅します。

点灯：オペレーターコールエラーが発生している状態

点滅：サービスマンコールエラーが発生している状態

［6］ メンテナンスカートリッジ警告ランプ

メンテナンスカートリッジの空き容量がなくなったときなどに点灯、点滅します。

点灯：空き容量がない状態、または異常がある状態

点滅：空き容量が少ない状態

消灯：十分な空き容量がある状態

［7］ インク警告ランプ（Bk/C/M/Y）

インクがなくなったときなどに点灯、点滅します。

点灯：インクがない状態、または異常がある状態

点滅：インクが少なくなった状態

消灯：インクが十分にある状態

重要

- 印刷中にインクタンクドアやメンテナンスカートリッジドアを開くと、エラーになり印刷が中断されます。また故障の原因になることがありますので、インクタンク交換時、メンテナンスカートリッジ交換時や上ユニット開閉時以外は開かないようにしてください。
- 上ユニットに無理な力を加えたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因になったり印刷品質に悪影響を与えることがあります。また上ユニットはゆっくりと開閉してください。

ソフトウェアをインストールする

本製品の設置が終了したら、印刷する前にコンピューターにプリンタードライバーをインストールします。プリンタードライバーは付属の「プリンターソフトウェア CD-ROM」に収録されています。また、ユーザーズガイドも収録されていますので、必要に応じてインストールを行ってください。

動作環境について

プリンタードライバーおよびユーザーズガイドは、次の環境でご利用になれます。

■ オペレーティングシステム（OS）

Windows 10（32bit/64bit）
Windows 8.1（32bit/64bit）
Windows 7（32bit/64bit）

■ コンピューター本体

上記オペレーティングシステムが動作するコンピューター

■ ハードディスクの空き容量

インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域も含む）
プリンタードライバー：50MB 以上
ユーザーズガイド：10MB 以上

プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバーをインストールします。
コンピューターと本製品の接続は、USB 接続とネットワーク接続の 2 種類があります。
ご使用の環境にあわせて選択してください。インストール手順は以下を参照してください。

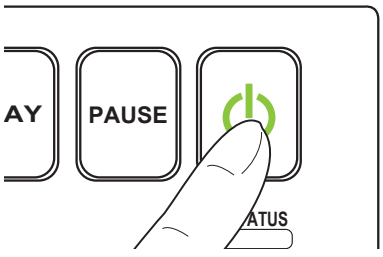
- USB ケーブルでコンピューターと接続するとき :「USB接続で使用する場合(P.18)」
- ネットワーク環境で接続するとき :「LAN接続で使用する場合(P.22)」

■ USB 接続で使用する場合

重要

- 本製品は、Hi-Speed USB 対応です。
- 本製品には USB ケーブルは同梱されていません。お使いのコンピューターに合わせて、市販のケーブルをご用意ください。
- USB ケーブルは、プリンタードライバーをインストールする前に接続しないでください。インストールの途中で画面の指示に従って USB ケーブルを接続してください。

1 プリンターの電源が入っている場合は、電源キーを 1 秒以上長く押して電源をオフにします。



2 コンピューターとプリンターが USB ケーブルで接続されている場合は、一度 USB ケーブルを取り外します。

3 コンピューターの電源を入れて、コンピューター管理者の権限としてログインします。

重要

- インストールする場合は、コンピューター管理者の権限を持ったユーザーでログインしてください。また、コンピューター管理者の権限を持ったユーザーひとりだけがログインした状態で行ってください。
- ウィルス検出プログラムや、システムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。

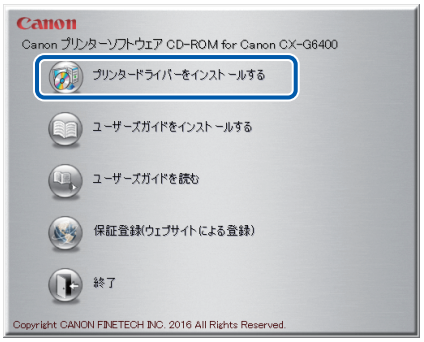
4 「プリンターソフトウェア CD-ROM」をコンピューターにセットします。

5 [autoplay.exe の実行] をクリックします。

メモ

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示されたときは［はい］をクリックします。
- 自動再生（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。
  1. ［PC］（または［コンピューター］）のCD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
  2. ［autoplay.exe］をダブルクリックします。

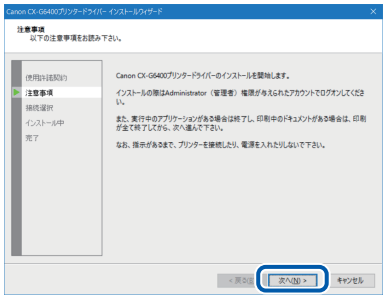
6 ［プリンタードライバーをインストールする］をクリックします。



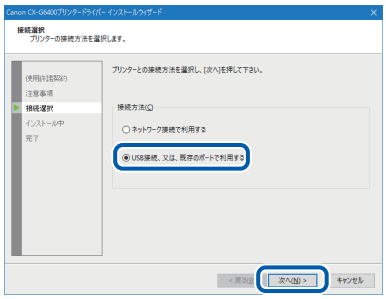
7 本プリンターを確認し、［OK］をクリックします。

8 使用許諾契約書の内容を読んで「同意する」を選び、［次へ］をクリックします。

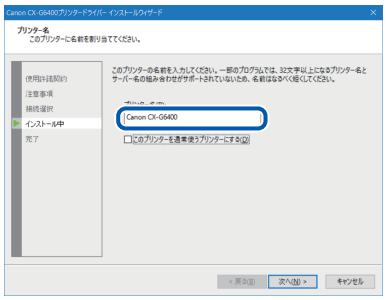
9 [注意事項] を読んで、[次へ] をクリックします。



10 [USB接続、又は、既存のポートで利用する] を選択し、[次へ] をクリックします。



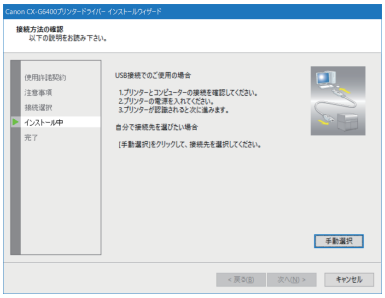
11 プリンター名を変更したい場合は、新しい名称を入力します。



12 本プリンターを通常使うプリンターにしない場合は、チェックマークを外して、[次へ] をクリックします。

13 ["CANON FINETECH INC."からのソフトウェアを常に信頼する] にチェックマークを入れて、[インストール] をクリックします。

14 次の画面が表示されたら、コンピューターとプリンターを USBケーブルで接続したあと、プリンターの電源をオンにします。



プリンターが認識されると、プリンタードライバーのインストールを開始します。

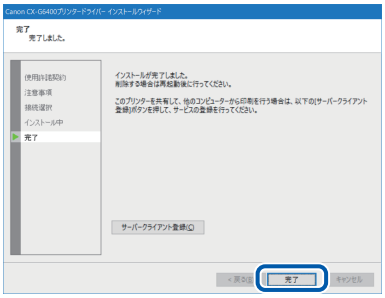
メモ

- USB 接続でお使いになるコンピューターがネットワーク環境にある場合、プリンターの認識に時間がかかる場合があります。
- 接続先のポートを選んでインストールする場合は、［手動選択］をクリックし、ポートを選択してください。

重要

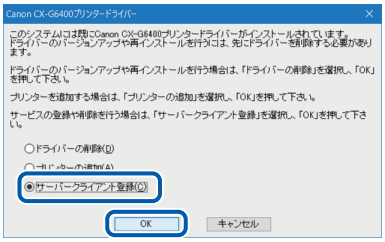
- USB ケーブルは、コンピューターやプリンターの電源がオンでも抜き差しすることができますが、次の場合は USB ケーブルを抜き差ししないでください。
  - コンピューターの起動中（デスクトップ画面が表示されるまでの間）
  - プリンターの印刷中
  - プリンタードライバーのインストール中
- コンピューターやプリンターの電源がオンの時に USB ケーブルを外す場合は、コンピューター側（USB ハブ側）のコネクタを抜くようにしてください。また、USB ケーブルを差し直す場合は、5 秒以上間隔を空けて差し込んでください。間隔が短いと、正しく動作しない場合があります。

15 ［完了］をクリックします。



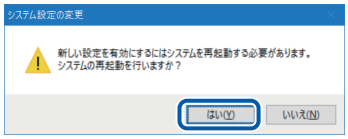
メモ

- サーバーとしてお使いになるコンピューターにインストールしたときは、［サーバークライアント登録］をクリックしてください。
- サーバークライアント登録は、プリンタードライバーのインストール完了後に設定することもできます。
  1. CD-ROM を起動します。
  2. ［プリンタードライバーをインストールする］をクリックします。
  3. ［サーバークライアント登録］を選択します。
  4. ［OK］をクリックします。



- サーバークライアント登録のサービスを削除したいときは、再度サーバークライアント登録を実行してください。サービス削除を実行する画面が表示されます。

16 CD-ROMを取り出して、［はい］をクリックします。



コンピューターの再起動が自動的に開始されます。

メモ

- ［いいえ］を選んだ場合は、プリンターを使用する前に必ず Windows を再起動してください。

以上で、USB 接続でのプリンタードライバーのインストールは完了です。

■ LAN 接続で使用する場合

重要

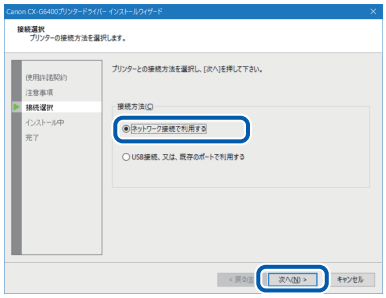
- 本製品には LAN ケーブルは同梱されていません。お使いのコンピューターに合わせて、市販の LAN ケーブルをご用意ください。
- LAN ケーブルは、カテゴリー 5e 以上のツイストペアケーブルをご使用ください。
- 社内の LAN に接続する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
- 同じネットワーク上に本製品を複数台接続する場合は、必ず一台ずつ設定してください。複数台同時に電源を入れて設定すると、初期設定されている IP アドレスが重複してネットワークが使用できなくなります。

1 プリンターに電源が入っていることを確認します。

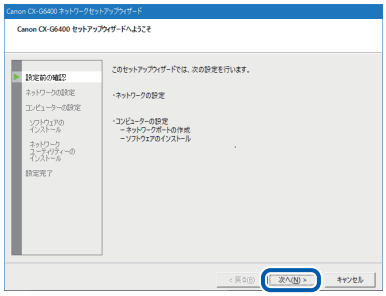
プリンターに電源が入っていない場合は、電源キーを押して電源を入れます。

2 「USB 接続で使用する場合」の手順 3 ～ 9 を行います。

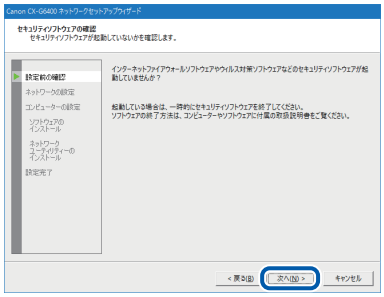
3 [ネットワーク接続で利用する] を選択し、[次へ] をクリックします。



4 [次へ] をクリックします。



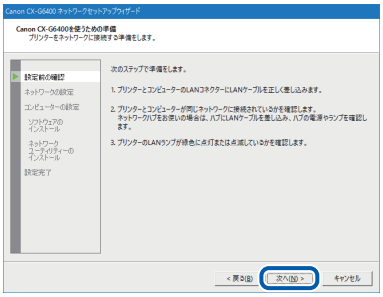
5 内容を確認し、[次へ] をクリックします。



メモ

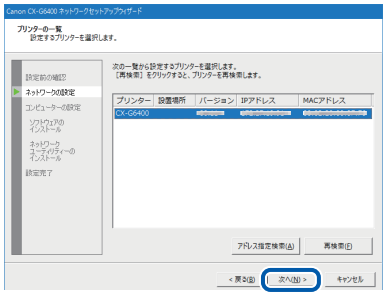
- Windows ファイアウォールの設定画面が表示された場合は、[はい] をクリックしてください。

6 次の画面が表示されたら、LAN ケーブルをプリンターに接続したあと、[次へ] をクリックします。



プリンターを検索します。

7 次の画面が表示されたら、本プリンターを選択して［次へ］をクリックします。



重要

- プリンターの検索時に何も表示されないときは：

  プリンターを検索しても何も表示されないときは、［再検索］をクリックしてください。それでも表示されないときは、ネットワーク環境に問題がある場合がありますのでネットワーク管理者にお問い合わせください。次のような理由が考えられます。

  – 本プリンターとコンピューターが別のネットワーク上に設置されているため、コンピューターから検索できない状態にあります。
  – ネットワークの運用上、決められた IP アドレスが設定されていないと、ネットワークに接続できない場合があります。

  上記理由が原因の場合は、本プリンターとコンピューターを同一ネットワーク上で接続して IP アドレスを設定してください。設定したあとは、再度［再検索］をクリックしてください。

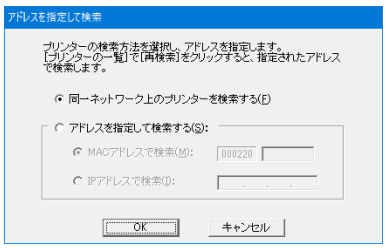
重要

- IP アドレスを指定して検索するときは

  手順 7 の画面にて、［アドレスを指定］をクリックします。

  表示された下記の画面にて、［アドレスを指定して検索する］を選択し、MAC アドレスまたは IP アドレスを入力してください。MAC アドレスおよび IP アドレス [*1] は、プリンターから設定値印刷を行って確認することができます。

  設定値印刷については、「設定値を確認する」（ユーザーズガイド）をご覧ください。



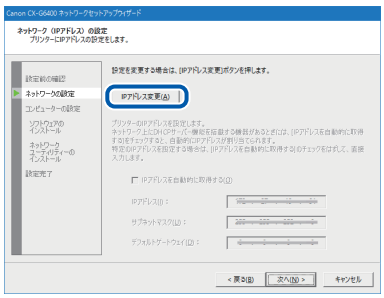
[*1] IP アドレスを DHCP サーバーから自動取得している場合、設定値印刷で印刷される IP アドレスは実際の IP アドレスとは異なります。

8 IP アドレスを設定します。

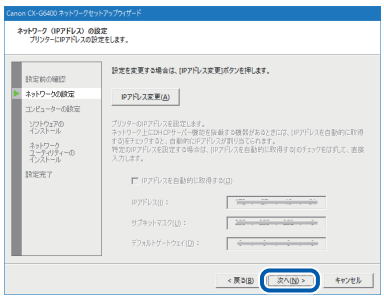
重要

- IP アドレスを設定する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

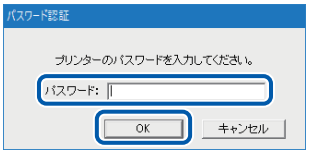
●IP アドレスを変更するとき：
[IP アドレス変更] をクリックして、手順 9 に進みます。



●IP アドレスを変更しないとき：
[次へ] をクリックし、手順 11 へ進みます。



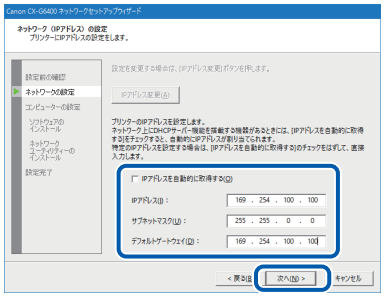
9 パスワードを入力し、[OK] をクリックします。



重要

- IP アドレスの変更にはネットワーク設定のパスワードが必要です。IP アドレスを変更する場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- パスワードは、インストール後にネットワークユーティリティーで変更することができます。（ 初期パスワード：admin ）
  詳しくは、「ネットワークユーティリティーについて」（ ユーザーズガイド）をご覧ください。

10 IPアドレスを変更し、［次へ］をクリックします。



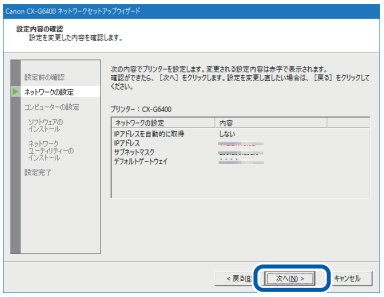
メモ

- 表示されているIPアドレスは初期設定です。
- **ネットワーク上に DHCP サーバー機能を搭載する機器があるとき：**
  「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックマークを入れると、自動で IP アドレスを取得します。

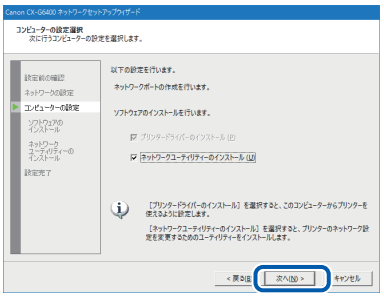
重要

- ネットワーク上に DHCP サーバー機能を搭載する機器がないときは、次のことに注意してください。ネットワーク上に本製品が複数台ある場合に IP アドレスが重複する可能性があります。
  - 「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックマークを入れないでください。
  - 初期設定の IP アドレスを任意の IP アドレスに変更してください。

11 ネットワークの設定内容を確認し、［次へ］をクリックします。



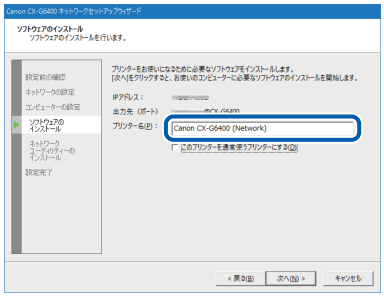
12 ［次へ］をクリックします。



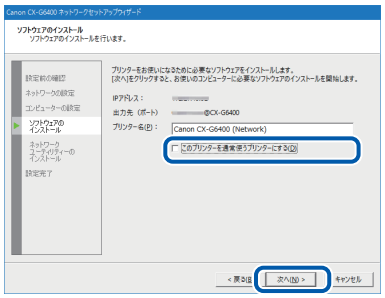
重要

- ネットワークユーティリティーは、プリンターのネットワーク設定をするためのツールです。IP アドレスを変更するときなどに必要となりますので必ずインストールしてください。（上記画面でチェックマークを外さない）
- ネットワークユーティリティーの使いかたは、「ネットワークユーティリティーについて」（ ユーザーズガイド）をご覧ください。

13 プリンター名を変更したい場合は、新しい名称を入力します。

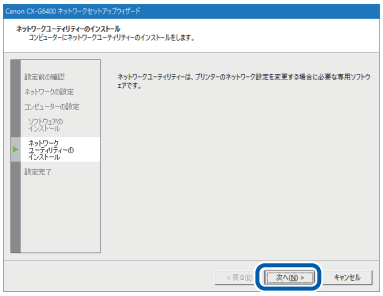


14 本プリンターを通常使うプリンターにしない場合は、チェックマークを外して、[次へ] をクリックします。



15 ["CANON FINETECH INC."からのソフトウェアを常に信頼する] にチェックマークを入れて、[インストール] をクリックします。

16 [次へ] をクリックします。

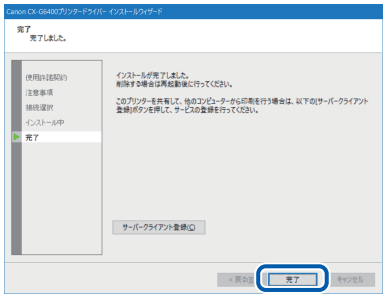


「ネットワークユーティリティー」がインストールされます。

17 [完了] をクリックします。

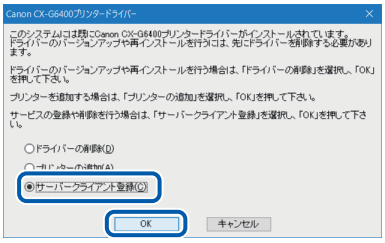
プリンタードライバーのインストールを開始します。

18 ［完了］をクリックします。



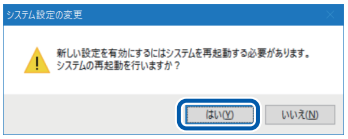
メモ

- サーバーとしてお使いになるコンピューターにインストールしたときは、［サーバークライアント登録］をクリックしてください。
- サーバークライアント登録は、プリンタードライバーのインストール完了後に設定することもできます。
  1. CD-ROM を起動します。
  2. ［プリンタードライバーをインストールする］をクリックします。
  3. ［サーバークライアント登録］を選択します。
  4. ［OK］をクリックします。



- サーバークライアント登録のサービスを削除したいときは、再度サーバークライアント登録を実行してください。サービス削除を実行する画面が表示されます。

19 CD-ROMを取り出して、［はい］をクリックします。



コンピューターの再起動が自動的に開始されます。

メモ

- ［いいえ］を選んだ場合は、プリンターを使用する前に必ず Windows を再起動してください。

以上で、LAN 接続でのプリンタードライバーのインストールは完了です。

ユーザーズガイドをインストールする

ユーザーズガイドをインストールします。
ユーザーズガイドは、CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットして見ることもできますが、コンピューターにインストールしておくと便利です。

重要

- インストールするときは、コンピューター管理者の権限（Administrator 権限）を持ったユーザーでログインする必要があります。また、コンピューター管理者の権限を持ったユーザーひとりだけがログインした状態で行ってください。
- ウィルス検出プログラムや、システムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。

1 「プリンターソフトウェア CD-ROM」をコンピューターにセットします。

2 [autoplay.exe の実行] をクリックします。

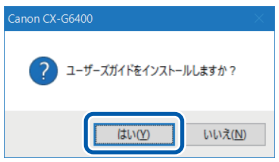
メモ

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示されたときは［はい］をクリックします。
- 自動再生（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。
  1. ［PC］（または［コンピューター］）の CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
  2. ［autoplay.exe］をダブルクリックします。

3 [ユーザーズガイドをインストールする]をクリックします。

4 本プリンターを確認し、[OK] をクリックします。

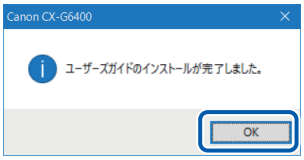
5 [はい] をクリックします。



ユーザーズガイドがインストールされます。

6 ユーザーズガイドを開くショートカットアイコンを作る場合は、[はい] をクリックします。

7 [OK] をクリックします。



以上で、ユーザーズガイドのインストールは完了です。

メモ

- インストールしたユーザーズガイドは、デスクトップ上に作成されたショートカットアイコンをダブルクリックするとご覧いただけます。
- ショートカットアイコンを作成しなかった場合は、次の手順で表示することができます。

Windows 10 のとき：

スタートメニュー→［すべてのアプリ］→［Canon CX-G6400］→［ユーザーズガイドを読む］を選びます。

Windows 8.1 のとき：

1. 画面の右下隅（または右上隅）にマウスポインターを移動し、チャームが表示されたら［スタート］をクリックします。
2. スタート画面でマウスポインターを動かし、左下の下向きの矢印（↓）をクリックします。
3. アプリの一覧から［Canon CX-G6400］→［ユーザーズガイドを読む］を選びます。

Windows 7 のとき：

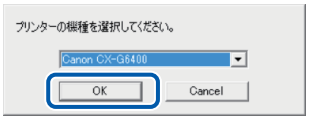
スタートメニュー→［すべてのプログラム］→［Canon CX-G6400］→［ユーザーズガイドを読む］を選びます。

メモ

- CD-ROM からユーザーズガイドをご覧になる場合は、次のように操作してください。

1. CD-ROM を起動します。
2. ［ユーザーズガイドを読む］をクリックします。

3. 本プリンターを確認し、［OK］をクリックします。



ユーザーズガイドが保存されているフォルダーが表示されます。

保証登録（ウェブサイトによる登録）のお願い

保証登録サイト（canon.jp/biz-regists) にて保証登録を行います。保証登録をしていただくと、以下のようなサービス（情報）をお受け取りになることができます。

- お買い上げ日から 1 年間の無償保証および「保証書」電子発行（ウェブサイト上での閲覧および印刷）
- 登録機器の「機器情報」の確認、および保証期間の確認
- キヤノンサービスパック（キヤノン製品パッケージ型保守サービス。以下、CSP）をご購入のお客さまの「お客さま登録」および更新

ご使用中の機器情報を一覧で閲覧できるほか、登録機器の保証期間の有無をご確認いただくことができます。また、お客さまがご使用中の製品、その他キヤノンからの最新情報をご提供いたします。
保証登録の際は、本製品に付属されている「保証登録のお願い」の内容を併せてご確認ください。

重要

- 保証規定は、保証登録サイト (カスタマープレミアサイト)、または同サイトで電子発行される保証書でご確認いただくことができます。
- 本サイトでご登録いただくお客様に関する情報の取扱いについては、保証登録サイト (カスタマープレミアサイト）上に掲載しております。ご確認の上、ご登録ください。
- 保証登録には、ご購入いただいた製品名、ご購入年月日、シリアル番号が必要となります。シリアル番号は、プリンターの背面に貼られている銘板に記載されています。
- ご使用のコンピューターがインターネットに接続されていない場合は、保証登録ができません。

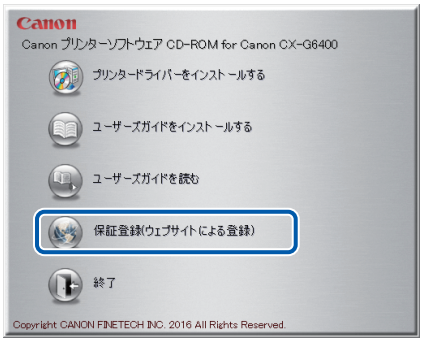
1 「プリンターソフトウェア CD-ROM」をコンピューターにセットします。

2 [autoplay.exe の実行] をクリックします。

メモ

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示されたときは［はい］をクリックします。
- 自動再生（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。
  1. ［PC］（または［コンピューター］）のCD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
  2. ［autoplay.exe］をダブルクリックします。

3 保証登録（ウェブサイトによる登録）をクリックします。



ブラウザーが自動的に起動し、保証登録を行うためのホームページを表示します。表示された画面に従って、登録を完了させてください。

最新のソフトウェアを入手する

最新のソフトウェア（プリンタードライバー、ファームウェア）を入手するには、キヤノンホームページにアクセスしてお使いの機種のソフトウェアをダウンロードしてください。
ソフトウェアのダウンロード canon.jp/download

メモ

- ソフトウェアをインストールするためには、コンピューターがインターネットに接続されている必要があります。
- インターネットの接続に必要なプロバイダーとの契約料・通信費などはお客さまのご負担となります。あらかじめご了承ください。
- ソフトウェアのダウンロードとアップデートの詳細については、キヤノンホームページをご覧ください。

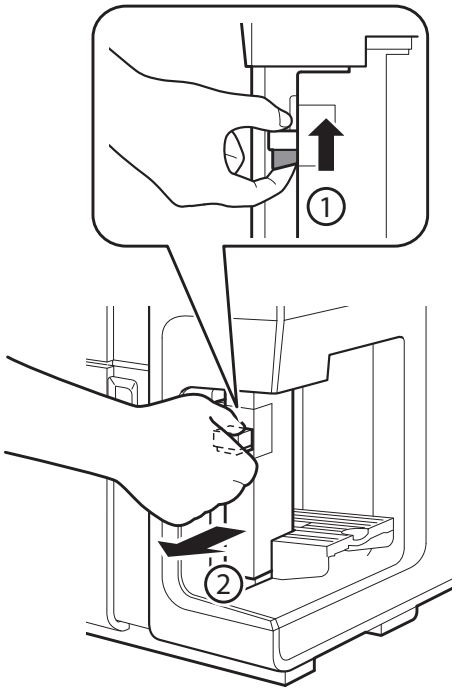
用紙をセットする

用紙のセットのしかたを説明します。

1 ステータスランプが点灯していることを確認します。

電源オフまたはスリープ状態になっているときは電源キーを押してください。

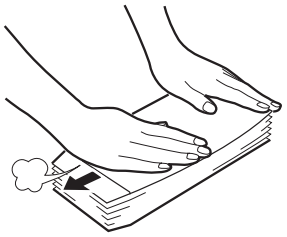
2 サイド規制板を、レバーを押し上げながら手前いっぱいまで移動します。



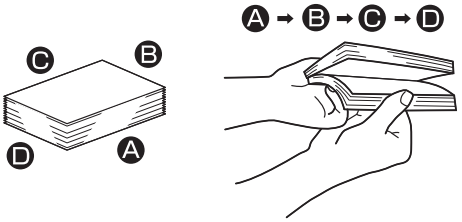
3 用紙の準備をします。

● 名刺、はがき、封筒の場合

1. 封筒は、封筒内の空気を抜くように四隅と縁を押さえつけて平らにします。また、封かん部が折れ曲がっている場合は平らにします。



2. 用紙の四辺（Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ）をよくさばきます。



メモ

- 用紙には紙粉がついている場合があります。用紙をよくさばいて、紙粉を落としてください。
- よくさばいてからプリンターにセットすることで、重なった状態で給紙されることを防ぐことができます。

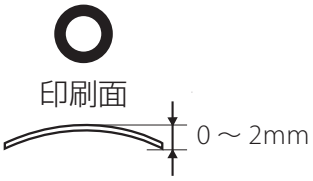
3. 印刷面を上に向けて置き、反りを確認します。

   端が上に反っているとき (図 1) は、水平になるように反りを直してください。

   (図 1)

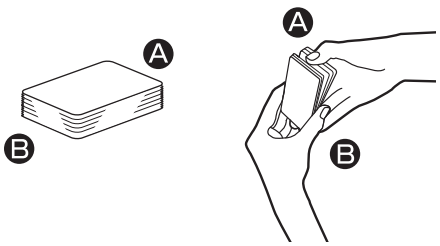
   下に反っているとき (図 2) は、反りが 2 mm以内になるように反りを直してください。反りがあると、紙づまりや印刷面のこすれの原因になります。反りと逆方向に曲げて反りを直してください。

   (図 2)



● プラスチックカードの場合

1. 両方の短辺 (Ⓐ Ⓑ) をよくさばきます。



メモ

- 印刷面を指で触らないようにしてください。
- うまくさばけないときは、さばく枚数を減らしてください。
- よくさばいてからプリンターにセットすることで、重なった状態で給紙されることを防ぐことができます。

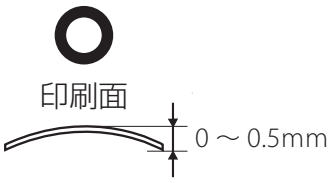
2. 印刷面を上に向けて置き、反りを確認します。

   端が上に反っているとき (図 1) は、水平になるように反りを直してください。

   (図 1)

   下に反っているとき (図 2) は、反りが 0.5 mm以内になるように反りを直してください。反りがあると、紙づまりや印刷面のこすれの原因になります。反りと逆方向に曲げて反りを直してください。

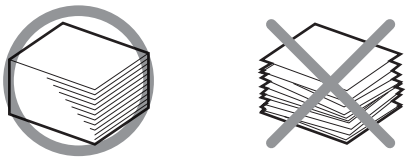
   (図 2)



4 用紙の種類に合わせて、用紙を給紙トレイにセットします。

重要

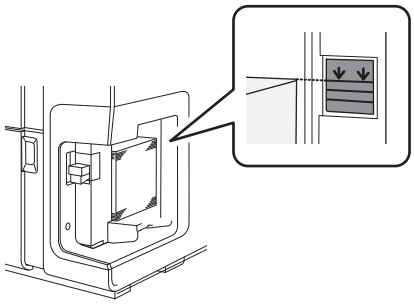
- 用紙はきれいにそろえてからセットしてください。端をそろえずにセットすると、斜めに印刷されたり、紙づまりの原因となることがあります。



- 給紙トレイには以下の枚数までセットできます。

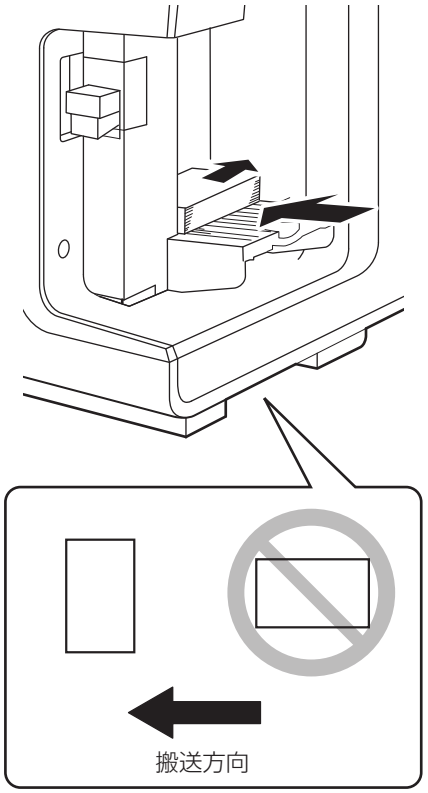
  名刺（用紙厚 0.245mm 以下）　：500 枚
  はがき（用紙厚 0.245mm 以下）　：500 枚
  特厚紙カード（用紙厚 0.76mm）：100 枚
  厚口 / 薄口プラスチックカード　：100 枚
  封筒　：100 枚

- 用紙束の高さが積載制限マークの矢印を超えていないことを確認してください。ただし、用紙の種類やご使用の環境によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、積載枚数を減らしてください。



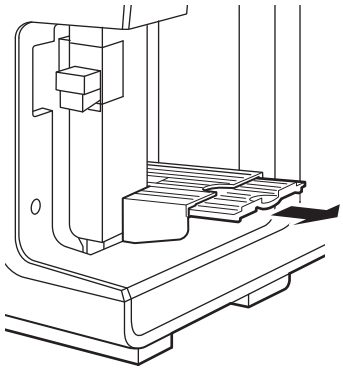
● 名刺 /プラスチックカードの場合

図のようにセットします。

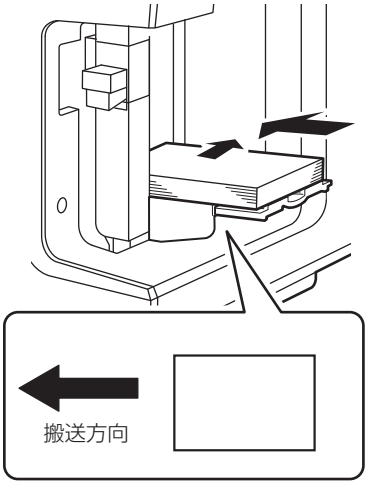


● はがきの場合

1. 補助トレイを引き出します。

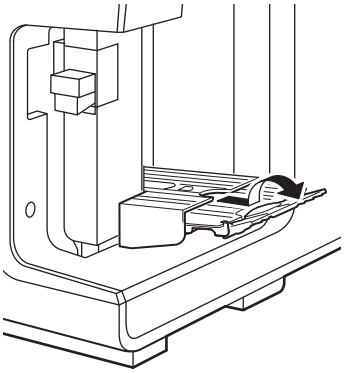


2. 図のようにセットします。



● 封筒の場合

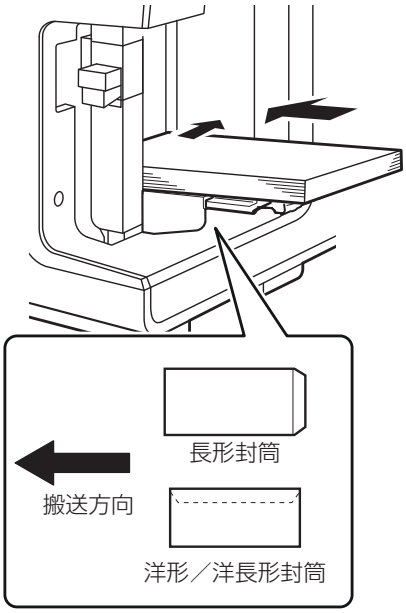
1. 補助トレイを引き出し、折りたたまれているトレイを開きます。



2. 図のようにセットします。

【長形封筒】
封かん部を開いた状態で右側に向け、あて名面を上にします。

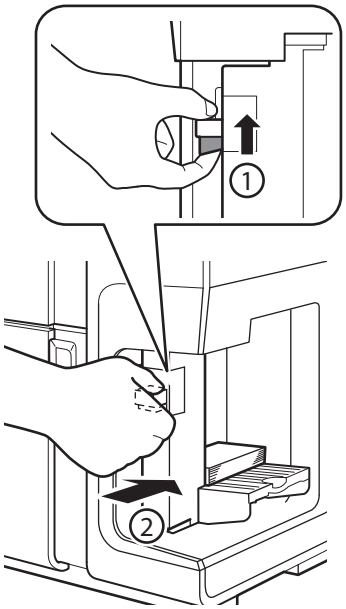
【洋形／洋長形封筒】
封かん部を閉じた状態で奥側に向け、あて名面を上にします。



重要

- 封筒の裏面および封かん部には印刷できません。印刷不良や故障の原因になることがあります。
- 長形封筒の場合、封かん部を左側に向けてセットしないでください。給紙不良の原因になります。

5 サイド規制板を、レバーを押し上げながら用紙に軽く突き当たる位置まで移動します。



重要

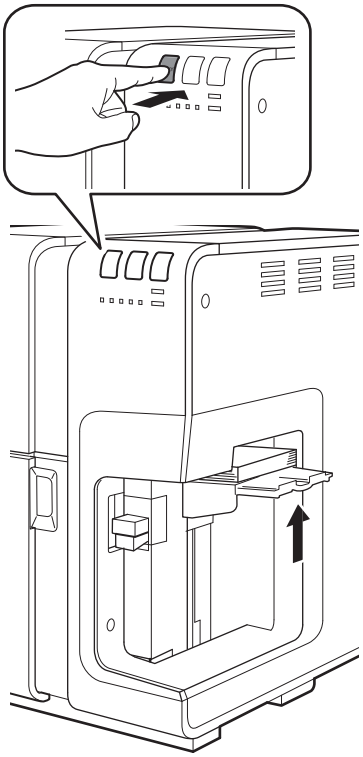
- サイド規制板を用紙端面に強く押し付けないでください。紙づまりの原因となります。

6 トレイキーを押します。

給紙トレイが自動的に上がりますので、停止するまでお待ちください。

⚠ 注意

- 給紙トレイが動作しているときは、トレイに触れないでください。けがや故障の原因になります。



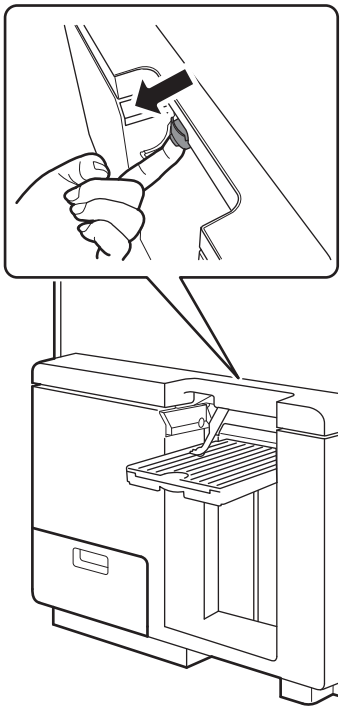
重要

- 給紙トレイが上がった後にサイド規制板を操作しないでください。紙づまりの原因となります。

7 用紙形状に合わせて、排紙側の各部を準備します。

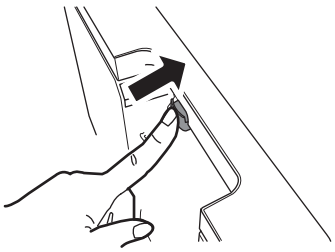
● 特厚紙 /厚口プラスチックカードの場合

排紙口の厚紙搬送レバーを引きます。



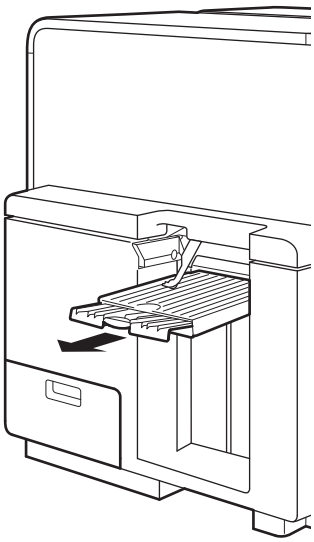
重要

- 用紙形状が特厚紙 / 厚口プラスチックカード以外のときに厚紙搬送レバーが引かれていた場合は、レバーを押して元に戻してください。



● 封筒の場合

オートスタッカーの補助トレイを引き出します。



以上で用紙のセットは完了です。

重要

- 種類やサイズが異なる用紙に交換したときは、プリンタードライバーの設定を変更してください。
- 両面に印刷するときは、絵や文字が少ない面（あて名面など）から先に印刷してください。
- 絵や文字が多い画像を印刷したときは、オートスタッカーへの積載がみだれる場合があります。紙づまりの原因となる場合がありますので、印刷された用紙はこまめに取り除くことをおすすめします。
- プラスチックカードに印刷する場合、給紙時に音がすることがありますがプリンターの異常ではありません。

■ 用紙について

本製品で使用できる用紙の種類は次のとおりです。

- マットコート紙
- 光沢紙
- プラスチックカード
- インクジェットはがき
- 封筒

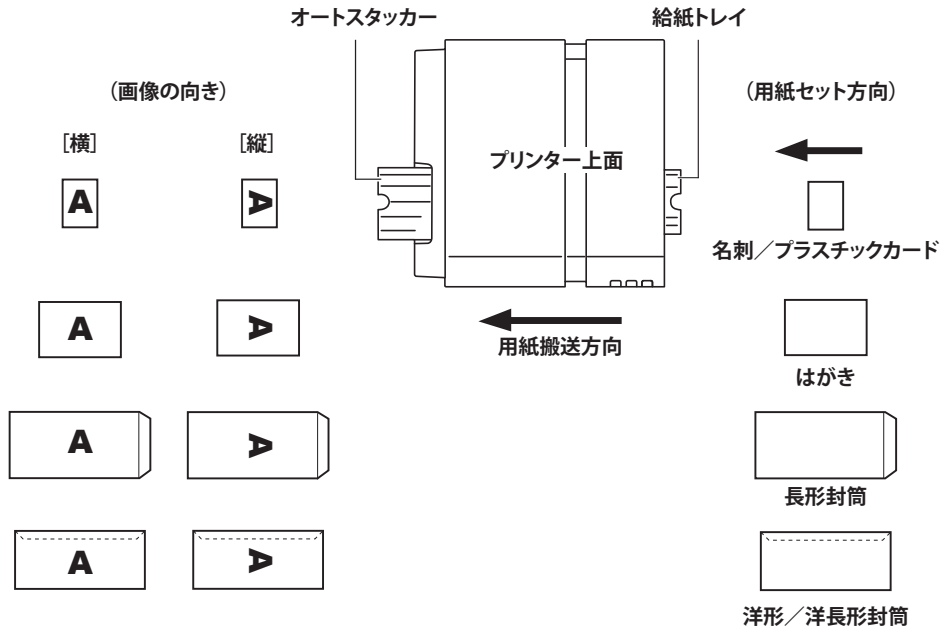
用紙についての詳細や用紙の入手方法については、ご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

重要

- カラーカードプリンター専用紙を使用してください。専用紙以外を使用すると、にじみやかすれが生じたり、プリンターに悪影響を与えたりして、故障の原因となることがあります。
- プラスチックカードは、インクジェット用をお使いください。それ以外のプラスチックカードには印刷できません。
- プリンターを長期間ご使用にならない場合は、用紙の変色や反りなどを防ぐためにプリンターから用紙を取り外してください。取り外した用紙は、付属のビニール袋または箱の中に入れてから、水平に保管してください。また、高温、多湿および直射日光などの光を避けた場所で保管してください。
- 開封した用紙は、できる限り短期間で使い切ることをおすすめします。
- 印刷可能領域外には、印刷しないでください。
- 封筒の裏面および封かん部には印刷できません。
- 両面に印刷するときは、必ず両面印刷用の用紙をご使用ください。また、絵や文字が少ない面（あて名面など）から先に印刷してください。

■ 用紙の搬送方向と画像の向き

本プリンターでは、下図のように本体右側のトレイより給紙され、左側のオートスタッカーに排紙されます。この際、用紙の種類によってセットの方向や画像の向きが異なりますので注意してください。画像の向きは、プリンタードライバーの［ページ設定］シートで選ぶことができます。



メモ

- 設定した印刷の向きについては、［ページ設定］シートのプレビュー表示で確認できます。
- アプリケーションソフトウェアによっては、用紙の向きを独自に判断するものがありますので必ずテスト印刷をして確認してください。詳しくは、アプリケーションソフトウェアの取扱説明書をご確認ください。

仕様

■ プリンター本体

機種名	CX-G6400
印刷方式	インクジェット記録方式
印刷色	フルカラー
解像度	1200dpi × 1200dpi
印刷速度	名刺：100 枚 / 分 はがき：45 枚 / 分 プラスチックカード：100 枚 / 分 封筒（洋長形 3 号）：28 枚 / 分
最大印字領域	幅 107.8mm ×長さ 297.0mm
印刷余白 （用紙搬送方向に対して）	前後　1.5mm 左右　2.0mm
プリントヘッド	各色 5,097 ノズル（有効ノズル数）
使用インク	水性染料インク イエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（Bk）
インターフェイス	Hi-Speed USB、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
稼動音	約 58dB（A）以下
設置環境	温度 15℃～ 30℃、湿度 10% ～ 80%（ただし、結露なきこと）
電源	AC100V　50/60Hz
消費電力	通常状態：229W（最大） スリープ状態：8.5W
本体寸法	幅 595mm ×奥行き 410mm ×高さ 464mm
本体質量	約 25kg（インクタンクを除く）

- 本製品のインクは染料系です。プリント出力物は染料系インクの特性上、一般的に紫外線やオゾン、その他空気中の NOx、SOx や還元性ガスに触れる事により化学変化を起こし変退色する場合があります。
- 本製品は印刷用紙の使用量削減に配慮し、両面印刷用の用紙を利用していただくことにより、裏面印刷にも対応しています。

■ 用紙

用紙	カラーカードプリンター専用紙（マットコート紙、光沢紙、インクジェットはがき、封筒） プラスチックカード（インクジェット用）
用紙サイズ	名刺：91.0mm × 55.0mm 名刺 US サイズ：89.0mm × 51.0mm カード：85.6mm × 54.0mm はがき：100.0mm × 148.0mm 封筒（洋形 4 号）：105.0mm × 235.0mm 封筒（洋形 2 号）：114.0mm × 162.0mm 封筒（長形 3 号）：120.0mm × 235.0mm 封筒（洋長形 3 号）：120.0mm × 235.0mm プラスチックカード：85.6mm × 54.0mm カスタムサイズ： 幅 85mm ～ 120mm、長さ 49mm ～ 300mm * * プラスチックカードの場合：長さ 49mm ～ 150mm 封筒の場合：長さ 73mm ～ 270mm
用紙厚さ	カット紙：0.21mm ～ 0.76mm 厚口プラスチックカード：約 0.7mm 薄口プラスチックカード：約 0.4mm 封筒：0.24mm（貼り合せ部最大厚 0.48mm）
給排紙容量	名刺、はがき：500 枚（用紙厚 0.245mm 以下） 特厚紙カード：100 枚（用紙厚 0.76mm） 厚口 / 薄口プラスチックカード：100 枚 封筒：100 枚

■ 安全データシート（SDS）

安全データシート（SDS）は、同梱の「プリンターソフトウェア CD-ROM」に PDF 形式 * で収録されています。

- 化学製品を安全かつ適切に取扱っていただくために、本製品で使用するインクタンク内のインクに含まれる物質名やその危険有害性情報、取扱上の注意、環境への影響などに関する情報を記載しています。
- 安全データーシート（SDS）は、その内容が変更される場合があります。最新版はキヤノンのホームページ http://canon.jp/ecology にて提供しております。併せてご確認ください。

* 安全データシート（SDS）をご覧になるには Acrobat Reader が必要です。お使いのコンピューターに Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールを行ってください。

Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社

キヤノンお客様相談センター

050-555-90064

受付時間　［平日］9 : 00～17 : 00
（土日祝祭日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます）

＊海外からのご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は042-460-9561をご利用ください。
＊受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011　東京都港区港南 2-16-6

4Y8-8135-040

© CANON FINETECH NISCA INC. 2016-2019

PRINTED IN JAPAN